

2008季生活闘争

J R 連合 F A X ニュース

50

2008年 3月18日

日本鉄道労働組合連合会

貨物鉄産労が3回目の団交開催!!

会社側の「ベアを実施できる状況にない。」という姿勢に対し、
貨物鉄産労は、「生活は厳しい。ベアを求めろ。」と強く主張!

貨物鉄産労は、本日(3/18)、第3回目の交渉を開催し、ベアの実施を強く求めた。

会社側は、「原油などの原材料価格の上昇や生活関連などの値上げにより、可処分所得は減っている。また、要員不足の中、社員が懸命に努力していることに感謝している。」との認識を示したが、「会社の基盤は脆弱であり、長期債務も残っている中、本来の業務である鉄道部門が赤字ということで、会社としても、しっかりとした基盤を作っていきたい。これらを考えると、今の状況ではベアは難しい。」との姿勢を示した。

これに対し貨物鉄産労は、「会社は、6期連続の黒字経営となっている。今日まで組合員は懸命に頑張っているが、8期連続のベアゼロである。また、組合員の生活は厳しい状況であり、今後の士気にもかかわる。」「他の旅客会社ではベアを出している。ベアの実施を強く求める。」と今まで以上に強く主張し、今後もベアの実施と諸要求の実現に向け、引き続き粘り強く交渉する態度を示した。